

森のビンゴ

場所

大房岬自然公園内
(オススメは展望塔周辺です)

時間

1時間～2時間

準備物

【自然の家からの貸出備品】

特になし

【団体で用意するもの】

ビンゴカード

※事前に1枚お渡ししますので、必要枚数を団体でご用意ください。

筆記用具(各班1個)、水筒、
ビニール袋(拾ったものを入れる)

雨具(両手のあくカッパがよい)

指導者は救急用品・緊急連絡用に携帯電話

服装

帽子、動きやすい服装、運動靴、

<プログラムの概要>

大房岬自然公園内のフィールドで、五感を使って自然の中にあるいろいろなものを見つけ、「お題」の書かれたビンゴカードを完成させるアクティビティです。

<ねらい>

「お題」は普段とは違う視点があれば見つからないものが含まれています。「ビンゴ」を進めていくうちに、なんとなく自然の中にいるだけでは気付くことのできない「新しい発見」や「自然の不思議」に目が向くようになります。

準備

<時間>

入所までに【グループ数分のビンゴカードをコピー】

- ◆事前打ち合わせ会等で事前にビンゴカードの原紙をお渡します。必要な枚数をコピーして、ご持参ください。

*ビンゴカードには、お題の書いてあるカードと書いていないカードがあります。どちらかをお使いください。

カードは、以下3種類の使い方ができます。

- ①お題の書いてあるカードをそのまま使用
- ②お題の書いていないカードを配布し、指導者が「お題の書いてあるカード」のお題を読み上げ、グループで好きなマスにお題を書き込んで使用(全班違うランダムなビンゴカードが出来上がります)
- ③お題の書いていないカードに、団体で考えたオリジナルのお題を書いて使用

実施の流れ

<時間>

0:00



0:05



0:15



【1.集合・オリエンテーション】

- ◆スタート地点に集合し、オリエンテーション(始めのあいさつや導入のお話など)を行う。
- ◆持ち物チェック(筆記用具、帽子、水筒、雨具(状況に応じて))

【2.ルール説明】

- ◆ビンゴカードの配布
- ◆ルール説明
- ・できるだけ多くのビンゴを完成させる
- *自分たちで「お題」を書き込む場合は、ここで読み上げて書き込む時間をとる
- ・生きている動植物はとらずに、マスに「何を見つけたか」を書いておく
- ・活動エリアを指定する
- ・トイレの場所を確認する
- ・引率者のいる場所(何かあった時に向かう場所)を伝える

【3.注意事項の説明】

- ◆走らない(園内は坂が非常に多い) ◆必ずグループ(班)で行動する。
- ◆アスファルトの道路は車が通ることもあるので、飛び出さない(園内は、基本的には車両進入禁止ですが、キャンプ場へ行く車が通ることがあります。)
- ◆畑、波打ち際、崖、洞穴へは行かない。
- ◆柵は越えない(オリエンテーション時の確認)
- ◆ハチ・ヘビに遭遇した時のこと(攻撃しないで、遠ざかる。オリエンテーション時の確認)

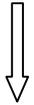
うら面へ続く



実施の流れ

<時間>

0:20



1:00



1:30

【4.一斉スタート】

- ◆終了時間、終了の合図、集合場所を伝えて活動開始
- ◆グループごとにエリア内で「お題」を探す

【5.集合】

- ◆集合の合図
- ◆全グループが揃ったか人員確認を行う
- ◆グループ毎に固まって集合

【6.ふりかえり・まとめ】

- ◆ビンゴの数を確認(ビンゴの多いグループへの対応は、団体で考えてご用意ください)
- ◆各グループで見つけたもの、発見したことを全体で共有
- ◆各グループのハプニングや、苦労したところなどを共有

【7.終了】

- ◆拾ったものを自然の中にかえす
(ドングリや鳥の羽など、お土産にしたいものは持ち帰っても大丈夫ですが、腐りそうなものは避けましょう)

1 時間半の設定で流れを記載しています。

時間は、「探す時間」と「ふりかえり・まとめの時間」で調整が可能です。

*実施場所までの移動時間は含まれていませんのでご注意ください。